

スケジュール(案)

【第1週(3泊4日)】

	5月31日(月)	6月1日(火)	6月2日(水)	6月3日(木)	金 土 日
9:00～10:15 1時間目	(集合)				現場研修
10:30～11:45 2時間目					
13:15～14:30 3時間目					
14:45～16:00 4時間目					
16:15～17:30 5時間目				(解散)	
17:45～19:00 6時間目	ウェルカムパーティー				

【第2週(3泊4日)】

	6月7日(月)	6月8日(火)	6月9日(水)	6月10日(木)	金 土 日
9:00～10:15 1時間目	(集合)				現場研修
10:30～11:45 2時間目					
13:15～14:30 3時間目					
14:45～16:00 4時間目					
16:15～17:30 5時間目				(解散)	
17:45～19:00 6時間目					

【第3週(3泊4日)】

	6月14日(月)	6月15日(火)	6月16日(水)	6月17日(木)	金 土 日
9:00～10:15 1時間目	(集合)				現場研修
10:30～11:45 2時間目					
13:15～14:30 3時間目					
14:45～16:00 4時間目					
16:15～17:30 5時間目				(解散)	
17:45～19:00 6時間目					

【第4週(3泊4日)】

	6月21日(月)	6月22日(火)	6月23日(水)	6月24日(木)	金 土 日
9:00～10:15 1時間目	(集合)				現場研修
10:30～11:45 2時間目					
13:15～14:30 3時間目					
14:45～16:00 4時間目					
16:15～17:30 5時間目				(解散)	
17:45～19:00 6時間目					

【5週目(3泊4日)】

	8月30日(月)	8月31日(火)	9月1日(水)	9月2日(木)	金 土 日
9:00～10:15 1時間目	(集合)				現場研修
10:30～11:45 2時間目					
13:15～14:30 3時間目					
14:45～16:00 4時間目					
16:15～17:30 5時間目				(解散)	
17:45～19:00 6時間目					

【6週目(3泊4日)】

	9月6日(月)	9月7日(火)	9月8日(水)	9月9日(木)	金 土 日
9:00～10:15 1時間目	(集合)				現場研修
10:30～11:45 2時間目					
13:15～14:30 3時間目					
14:45～16:00 4時間目					
16:15～17:30 5時間目				(解散)	
17:45～19:00 6時間目					

【7週目(3泊4日)】

	9月13日(月)	9月14日(火)	9月15日(水)	9月16日(木)	金 土 日
9:00～10:15 1時間目	(集合)				現場研修
10:30～11:45 2時間目					
13:15～14:30 3時間目					
14:45～16:00 4時間目					
16:15～17:30 5時間目				(解散)	
17:45～19:00 6時間目					

【8週目】

	9月20日(月)	9月21日(火)	9月22日(水)	9月23日(木・祝)	9月24日(金)
9:00～10:15 1時間目			筆記試験	プレゼンテーション試験	面接 ・終了式
10:30～11:45 2時間目				プレゼンテーション試験	
13:15～14:30 3時間目				プレゼンテーション試験	(解散)
14:45～16:00 4時間目				プレゼンテーション試験	
16:15～17:30 5時間目				プレゼンテーション試験	
17:45～19:00 6時間目				フェアウェルパーティー	

主なカリキュラム

集合研修(予定)	
ガイダンス	ナショナルコーチの役割、本アカデミーの趣旨等を中心に論じる。ナショナルコーチとしての自覚や認識を促すための哲学や倫理観、本アカデミーで育成する人材像について講義する。
コーチング論	各競技のナショナルコーチの経験等により、ナショナルチームの指導に携わるコーチ及びスタッフがもつべき哲学、役割、責任、職業観、リーダーシップ等について論じる。
マネジメント論	競技力向上に必要な様々なマネジメント能力について論じる。競技団体における事例を紹介するとともに、コーチに求められるマネジメントスキルについて、講義・演習を行う。
情報戦略／ゲーム分析・パフォーマンス評価	コーチングと情報戦略の関連を論じるとともに、受講者間でディスカッションを行う。また、情報分析や映像処理の手法について演習を行い、強化現場での活用について考える。
医・科学サポート論	医・科学の各分野におけるトップ選手に対するサポートのケーススタディについて、ディスカッションする。
ロジカルコミュニケーション	言語技術を通して、分析的・批判的な情報の取り出し方法、論理的で分かりやすい情報伝達の手段を身につけ、競技者やチーム・組織へのアプローチの核となるコミュニケーションスキルを習得する。
ディベート実習	論理的思考、論理的コミュニケーション、プレゼンテーションスキル、質問力、論理構築力の考え方やスキルを習得する。
アッセンブリ	本アカデミーで習得したこと、課題、現場研修の報告等、受講者が設定したテーマについて、ディスカッションを行う。
プレゼンテーション実習	伝えたいことを競技者やチーム、組織等のステークホルダーに確実に理解させられるよう個々のプレゼンテーション力を高めるため、受講者自身が行う。(テーマ:「強化プラン」「大会参加における過去の成功例・失敗例」「今後行いたいプロジェクト」等、自身の活動に関わること)
アンチ・ドーピング	国際スポーツ界におけるアンチ・ドーピングの動向や重要性、コーチとしての関わりと責任、競技者への教育等について論じる。
キャリアコーチング	アスリートに対してコーチがとるべきキャリアコーチングの考え方や具体的な支援方法について講義・演習を行う。
オリンピック論	オリンピックの意義やオリンピック教育について講義・演習を行う。
メディア論	選手や指導者等に対するメディアの視点をもとに、メディアとのコミュニケーションについてディスカッションを行う。
スポーツビジネス	企業のスポーツに対する取り組み等について、企業・広告代理店等のスポーツマーケティングに携わる担当者による講演等により、スポーツマーケティングについてディスカッションを行う。
野外研修(ASE)	野外実習を通して、コミュニケーションやリーダーシップ等の重要性を再認識するとともに、受講者間の連帯意識の醸成を図り、今後のチーム指導に役立つスキルを習得する。
ビジネスシミュレーション研修	ビジネスシミュレーションを通じて、コミュニケーションスキル、交渉力、戦略思考、経営マネジメント等の考え方やスキルを習得すると共に、自身及び自競技の強味・弱味を再認識する。
運動観察／指導実践	他競技のトレーニングや指導者養成の視察、他競技のトレーニングプログラムの体験等を行う。受講者が自身のコーチングを実践する。
チームビルド	ライフセービング等の実習を通して、チーム意識の醸成を図る。
現場研修	ナショナルチームや競技団体等においてOJT(On the Job Training)を行い、本アカデミーで習得した知識やスキルを実践する。
アセスメント	本アカデミーのプログラム全体を振り返り、プログラム及び自身に対する評価・分析を行う。